

プランクトン調査結果のお知らせ

本日、午前9時から浦ノ内湾のプランクトン調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

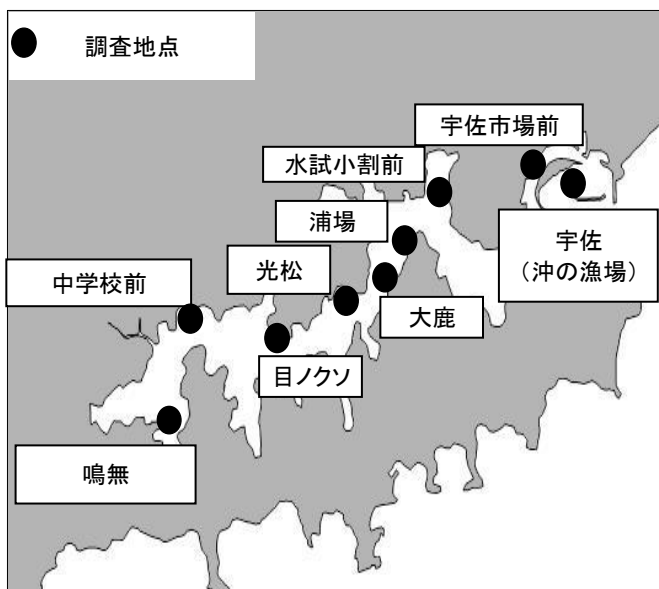
検鏡の結果、魚類に対して有害なカレニア・ミキモトイが最高で1,500cells/mL、シャットネラ属が最高で3,600cells/mL確認されました。カレニア・ミキモトイは浦場、鳴無、目ノクソ、光松、大鹿、水試小割前で、シャットネラ属は浦ノ内湾全域で漁業被害が想定される細胞密度を超えていますので、十分注意してください。

海や養殖魚の状態に応じて、餌止めなどの慎重な養殖管理をお願いします。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

プランクトン (cells/mL)

	水深	カレニア・ミキモトイ	シャットネラ属
浦場	1m	1,500	2,460
鳴無	2m	250	41
	5m	20	1,240
中学校前	2m	2	85
	5m	6	110
目ノクソ	2m	150	810
	7m	50	850
光松	2m	460	3,600
	5m	5	370
大鹿	2m	960	1,440
	5m	5	290
水試小割前	0m	1,480	740
	5m	220	480
宇佐市場前	2m	21	115
宇佐(沖の漁場)	2m	1	13



漁業被害が想定される細胞密度

- ・カレニア・ミキモトイ: 数百～数千cells/mL (魚類等のへい死)
- ・シャットネラ属: 10～100cells/mL以上 (魚類へい死)

「環境調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。

<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>